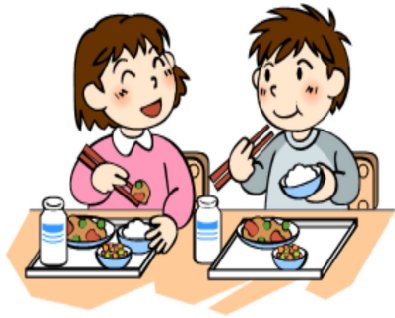


桜井民報

編集・発行：日本共産党桜井市委員会
連絡先：桜井市栗殿1029-5
吉本ビル201号 吉田ただお事務所
☎/FAX：0744-46-4930
HP：[日本共産党市会議員吉田忠雄](#)



吉田ただお 3月議会報告 2017年 5月号 No. 64号



吉田議員
公立小学校や中学校の給食費の、保護者負担を軽減する市町村が増えてきている。全国では62の市町村が全額補助をしている。学校給食の無償化は

全国で62市町村が全額補助
子育て世代の定住促進にも有効

学校給食費の軽減・無償化迫る

一般会計予算に反対
3月定例議会が1日から23日までの24日間の日程で開催されました。
今議会では平成29年度一般会計・特別会計各予算が審議されましたが、日本共産党は一般会計予算に反対をしました。
一般質問は①学校給食の補助、無償化、②エルト2階のリニューアル事業、③介護保険制度について市長をたずねました。

松井市長
学校給食については、学校給食法において、学校給食を受ける児童又は生徒の保護者負担となっている。本市の「まち、ひと、しごと創成総合戦略」のなかで、子育て世代の定住促進

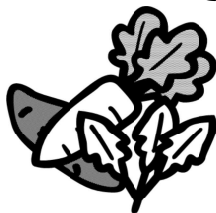
子育て世代の定住促進策としても有効であると考え、市長の考えを尋ねたい。
無料化は市に大きな負担増

吉田議員
給食費が4月から小中学校とも400円引き上げられ、年額では小学校で52,800円、中学校で56,400円になる。
今、勤労者の実質賃金が5年連続で下がって

策については重要な施策と位置付けている。しかし、給食費の無償化を実施するためには市の大きな負担となるために「創成総合戦略」には位置付けていない。
多子世帯に補助を

上田教育長
第2子または第3子の補助については、現在、実施している市町村の状況を見ながら、必要性、可能性について調査、研究をしたい。

おり、家計には給食費が大きな負担となっている。給食費を全額補助するには財政的に厳しいと考えるが、多子世帯への補助など、市としてできることを検討したい。
必要性、可能性について調査研究したい



利用者が納得できる説明を 今年12月よりエルト桜井リニューアル工事



詳しい説明が
されていない

吉田議員

今年12月より長期にわたりエルト2階部分が「子どもの遊び場」として改修工事をおこなうために、市民活動交流拠点をはじめ貸館の利用者団体に大きな影響が出ることが予想される。

これに対して市は、施設を利用している団体に、改修工事計画と移設について説明をおこなったとしているが、いくつかの団体から詳しい説明がないという声が寄せられている。市はこれらの声を把握しているのか。

（裏面につづく）

市は議案として、桜井市ホテル及び旅館の誘致に関する条例を提案しました。
観光客 733万人?
桜井駅北側の市所有地
ホテル誘致が検討されている

既存ホテル・旅館の経営を圧迫
「年間観光客数は733万人と多いにも関わらず宿泊が少ないのは、市内の宿泊施設は多様化する宿泊需要に十分対応できていない」と説明しています。
吉田議員は、「733万人の根拠が示せていない」「市は条例でホテル誘致

ふれあいセンター費は、教育費に入れよ
吉田議員は、民生費のふ

れあいセンター費は、今までの解放会館や人権文化センター、人権ふれあいセンターと違い、現在は地域を越えて広く開かれたものとして利用されている。
実際の利用状況からも、一般行政施設として教育費に入れるべきであるとして、平成29年度一般会計予算で反対討論を行いました。



（表面からつづく）
利用団体の声
を聞いてほしい

吉田議員

先日、市民交流拠点のいくつかの団体が市の担当部へ説明を求めにいくのに同席をした。

その場では「改修に当たっては、施設を利用してはいる団体はそれぞれ専門性を持っているので、声をよく聞いてほしい」という声が出された。

今度のエルトのリニューアル事業は、市民協働で、行政と市民が生きいきと活動できる施設にしていく絶好のチャンスであると考え、市民活動交流拠点の団体だけでなく、エルト

の利用団体と、繰り返し意見交換の場をつくっていただきたい。

基本構想策定して、リニューアル事業をおこなっている

松井市長

市民活動交流拠点登録団体から要望をもらい、桜井駅南口エリア周辺のまちづくり検討会、公的資源活用検討部会と、桜井駅南口エリア将来ビジョンの作成をおこない、それをもとに基本構想の策定をして、エルト桜井リニューアル事業をおこなってきている。

質問にあつたように、利用者の意見をよく伺って進めていきたい。

受けたいサービスを 受けられる介護保険制度に 安心して だれもが 安心して

**報酬単価や受付方法は
どう変わるのか**

吉田議員

4月から要支援サービス、訪問介護と通所介護サービスが保険サービスから外れて、市町村の地域支援事業に移行されるが、事業者への影響はどうか。窓口での受付方法も変わるが、どのように変わるのか。

今までの介護予防給付と変わらない

松井市長

今までの介護予防給付と変わらない額となる。すでに要支援の認定

**利用者の希望
による選択を**

吉田議員

4月から総合事業を実施しても、介護保険利用の窓口で要介護認定の申請を封じることなく利用者の希望によるサービス選択を保障されたい。

本人や家族の希望を十分に聞き取りたい

松井市長

本人や家族の希望を十分に聞き取りして、要介護認定申請となる方には、申請をしていただけるよう慎重におこなって参りたい。

武力による威嚇ではなく、対話と説得で北朝鮮の非核化を

「軍事力行使も選択肢の一つ」としています。

おびただしい犠牲に

米軍による先制攻撃が行わ

は断じて容認はできません。

同時に、米国は軍事的選択肢ではなく、国際社会と協調して経済制裁を強化しながら、北朝鮮との外交交渉によって非核化を迫るべきです。

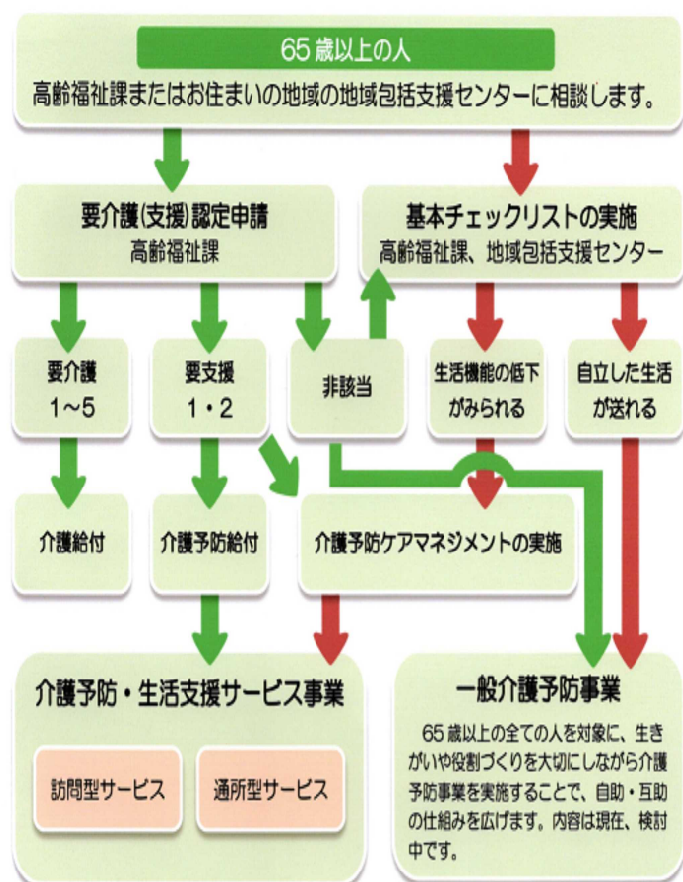
憲法9条持つ国として

安倍首相は、トランプ発言を「力強い発言」だと歓迎しました。安倍政権が米国の軍

事的選択肢を容認することは東アジアの平和のためにも、武力による威嚇と武力の行使を禁じた、憲法9条を持つ国としても決して許されません。

（吉田ただお議員談）

桜井市 総合事業の利用の流れ



※状態が変わってきたときは、いつでも要介護・要支援認定申請を行うことができます。

纏向遺跡にトイレ完成



吉田議員も質問し、市長が建設を約束していた巻向駅西側のトイレが、4月に出来上がりました。

生活相談は、どこへ

桜井市市議会議員吉田ただお事務所
桜井市薬殿1029-5吉本ビル201
電話・FAX

必ず、電話してからお越し下さい

46-4930